

レベル：初級
領域：共通領域
教育領域ほかどの領域も可

平成 30 年度

一般社団法人日本臨床心理士会臨床心理講座

ソーシャル・ネットワーキング・サービス (SNS) 相談の実際と課題

講座の内容等：中高生の非対面のコミュニケーションの手段は、近年、電話から SNS に急速にシフトしました。そのことを反映して、若年層を中心に SNS 上で「死にたい」と発信する人が増えています。そうした人（特に女性）をターゲットにした事件も後を絶ちません。にもかかわらず、これまで非対面の悩み相談は電話相談が中心でした。そんな中、昨年 9 月、長野県は中高生対象の LINE 相談を実施しました。その結果、非常に多くの相談が寄せられました（長野県教育委員会の児童生徒からの電話相談 1 日平均 0.7 件；LINE 相談 1 日平均 112.8 件のアクセス、39.1 件の相談対応）。講師の 2 人は長野県や大津市の LINE 相談事業、厚生労働省の補助事業の自殺予防 LINE 相談に取り組んできました。この講座ではそこで得られた経験に基づき、LINE 相談の可能性や、LINE に適応した相談技術についてお話しします。また、架空事例を用いながら、特定の局面での応答のあり方について、実習を交えて一緒に考えてみます。

講 師：杉原 保史（京都大学学生総合支援センター）
宮田 智基（関西カウンセリングセンター）

日 時：平成 30 年 9 月 17 日（月・祝） 10：30～16：30

場 所：文京区本郷 2-27-8 ユニゾ本郷二丁目ビル 202 号室 当会研修室
<http://www.jsccp.jp/center/access.php>

参加資格：臨床心理士・隣接専門職・大学院生 定員 50 名

参加費：社）日本臨床心理士会 会員 5,000 円
臨床心理士 非会員 8,000 円
大学院生（臨床心理士資格未取得に限る） 3,000 円

ポイント：2

申し込み方法：日本臨床心理士会 WEB ページよりお申込みください。

<受付手順> WEB 申込で送信してください。
↓
受付けた旨をメールで返信します。
<手順の説明>
↓
受講料のご入金
↓
「受講票」を送信します。